

伊藤 ゆきひろの ちょっとタイム



便り <No.131号> 2022年 2月1日 発行

ごあいさつ

目を凝らしてみると道端のそこかしこに小さな春の息吹を感じられるこの頃です。

先頃 トンガ沖海底火山大噴火は今世紀最大とも言われ、気候変動を招くことが危惧されます。その津波は日本にも到達、東日本大震災の記憶を呼び起こし、改めて防災意識の重要性を高める結果となりました。

さて、新型コロナウイルスのオミクロン株はこれまでにない驚異の感染者数を記録し、私共にとって間近な恐怖となっている第6波です。有力な対策となるワクチン接種、中でも5～11歳の児童への接種を迅速に進めクラスター発生が抑まる事を願います。

ところで、世界の政情不安等により、原油価格が7年ぶりの高騰、ガソリンを始め生活必需品の値上げが相次ぎ家計を直撃する中、2022年 春闘が始まりました。雇用の安定確保を前提に、全ての企業が物価上昇率を上回る 賃上げの成果が得られるよう、組合側の積極的な姿勢と 賃上げ獲得を期待します。

当月17日より、新年度当初予算を審議する議会を開会、コロナで落ち込んだ景気回復策や環境問題等への、適正且つ有効な予算配分に向け尽力致します。



刈谷市議会議員

【事務所】	
刈谷市一里山町金山100番地 (トヨタ車体労働組合内)	
Tel	0566-36-3870
Fax	0566-36-6272
E-mail	itou@bwcom.or.jp
HPアドレス	http://y110.jimdo.com



歳時記

2月 3日 (木) 節分
4日 (金) 立春
11日 (金・祝) 建国記念の日
14日 (月) バレンタインデー
19日 (土) 雨水
23日 (水・祝) 天皇誕生日

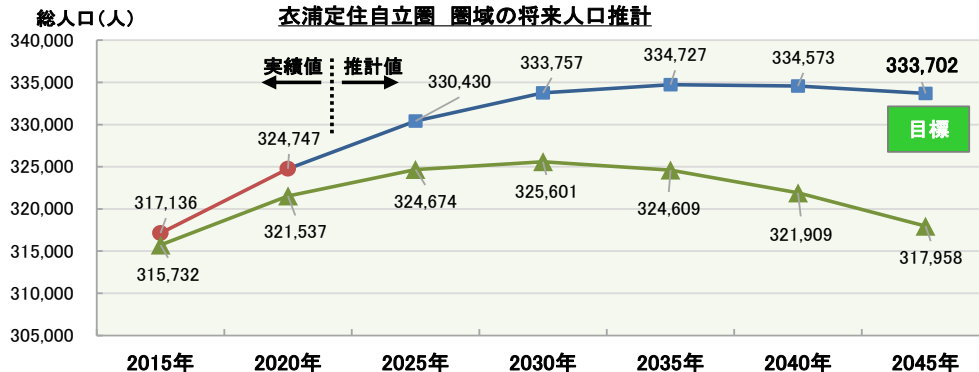
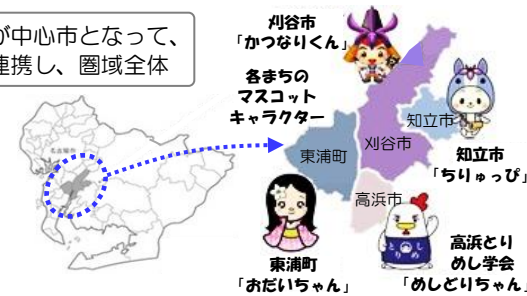
近年にない雪が、出足を鈍らせる今冬です。出勤の朝には気を重くさせるぼたん雪も、休日の銀世界ともなれば静かに降り積もる情景が心を癒してくれる事も。心の有り様一つで私共の暮らしは随分変わります。春待ち月に 願いを託して…

1月のフットワーク

第2次『衣浦定住自立圏共生ビジョン』の概要(抜粋)を紹介します。

衣浦定住自立圏共生ビジョンは、刈谷市が中心市となって、隣接する知立市・高浜市・東浦町が密接に連携し、圏域全体の利便性向上や、郷土の魅力・誇り等の創出を図り、心豊かに暮らすための地域づくりに努めていくことを目的として、具体的な取組みを示したものです。

【計画期間】(前期ビジョン)
2021年度～2025年度の5年間



■ 第2次共生ビジョン(前期)の将来展望
● 実績値(10/1時点住民基本台帳人口)
▲ 国立社会保障・人口問題研究所 推計

圏域市町の個性豊かなまちづくりを推進するとともに、本ビジョンに基づいた各種施策に取り組むことで、圏域として長期的な人口増加・維持を果たす。

(1) 結びつきやネットワークの強化に関する分野

取組分野	取組み事業	刈谷市	知立市	高浜市	東浦町	業績評価指標	基準値('19年度)	目標値('25年度)
公共交通	・コミュニティバス連携促進事業	○	○	○	○	・バス年間総利用者数(4市町合計)	1,280千人	1,423千人
	・コミュニティバス広報活用事業	○	○	○	○			
	・刈谷市公共施設連絡バス「かりまる」運行事業	○	○	○	○	・刈谷市公共施設連絡バス年間利用者数	706,583人	757,500人
	・知立市ミニバス運行事業	○	○	-	-	・知立市ミニバス年間利用者数	305,617人	306,500人
	・高浜市いきいき号運行事業	○	-	○	-	・高浜市いきいき号年間利用者数	27,424人	28,000人
	・東浦町「う・ら・ら」運行事業	○	-	-	○	・東浦町「う・ら・ら」年間利用者数	240,255人	331,000人
観光	・出展等交流事業	○	○	○	○	・年間催事回数	3回	5回
	・観光情報発信事業	○	○	○	○	・チラシ等累積配布部数	-	6万部
	・オアシス館刈谷活用事業	○	○	○	○	・会議年間開催回数	2回	2回
その他	・道路河川整備促進事業	○	○	○	○	・要望会、勉強会等の実施回数	19回	19回

1月のフットワーク

前頁からの続き 『衣浦定住自立圏共生ビジョン』の概要（抜粋）

(2) 生活機能の強化に

関する分野の取組み

取組分野	取組み事業	刈谷市	知立市	高浜市	東浦町	業績評価指標	基準値 ('19年度)	目標値 ('25年度)	
医療健康	・地域医療ネットワーク推進事業	○	○	○	○	・刈谷豊田総合病院での初診患者の紹介状持参率	80.9%	85%	
	・医療・介護関係者等連携強化事業	○	○	○	○				
福祉	・地域活動支援センター相互利用事業	○	○	○	○	・相互利用による他市町利用者数（4市町合計）	—	8人	
	・医療的ケア児等支援体制連携事業	○	○	○	○	・情報交換会等の年間開催回数	—	1回	
	・在宅医療・介護連携推進事業	○	○	○	—	・多職種研修年間延べ参加数	127人	150人	
	・子育て支援センター相互利用事業	○	○	○	○	・年間総利用組数（4市町合計）	2,400組	2,500組	
	・美術館等入館促進事業	○	—	○	—	・前売チケット年間販売枚数（両市美術館の合計）	39枚	45枚	
教育文化	・博物館等入館促進事業	○	○	—	○	・年間総入館者数（3市町4博物館等合計）	113,991人	115,000人	
	・特別支援学校運営事業	○	○	○	—	・居住地校交流事業による地元小中学校との交流回数	—	17回	
	・教育文化施設等相互利用事業	○	—	—	○	・刈谷市中央生涯学習センター年間稼働率 ・刈谷市体育館年間稼働率 ・東浦町文化センター年間稼働率 ・東浦町体育館年間稼働率	48.1% 59.0% 32.0% 41.2%	50.0% 63.0% 35.0% 45.0%	
	・大学連携講座開催事業	○	○	○	○	・各種講座年間延べ受講者数	8人	20人	
	・図書館相互利用促進事業	○	—	—	○	・相互利用登録者数（両市図書館の合計）	2,633人	2,800人	
	その他	・火葬施設相互援助事業	○	○	—	—	・相互援助体制の整備及び維持	協定済	継続維持

(3) 圏域マネジメント能力の強化に関する分野

取組分野	取組み事業	刈谷市	知立市	高浜市	東浦町	業績評価指標	基準値 ('19年度)	目標値 ('25年度)
共存協働	・ボランティア活動情報サイト活用事業	○	○	○	○	・ボランティア活動情報サイト登録団体数	827団体	910団体
	・ボランティア活動団体相互交流事業	○	○	○	○			
その他	・職員合同研修実施事業	○	○	○	○	・職員合同研修及び定住自立圏共生ビジョン推進講演会年間延べ参加者数	342人	370人
	・共同調達推進事業	○	○	○	○	・共同調達の累計実施件数	—	2件

ちょこっと情報

『刈谷市功労者表彰』を拝受しました（1月19日）

刈谷市総合式典にて、市議会議員としての貢献を認められ、市長より表彰状を授与されました。ひとえに多くの皆様のご支援、ご協力の賜物と深く感謝し、今後も地域や市発展の一助を担うべく精進して参ります。



伊藤ゆきひろの ちょこっと情報 !!



刈谷 良いトコ ♪



幾何学的に並んだ 紅白の葉ボタンが美しい遊歩道。緑を背にした公園には、子供達の大好きな遊具とお弁当を広げる東屋がお待ちかねです。さて、ここはどこでしょう？



1/1発行の<No.130>の答えは、小垣江町の街外れ、田園地帯が始まる好立地の小垣江公園でした。見た目にも楽しいカラフルな遊具にワクワク感一杯です、インドアでは勿体ない(´o`)

“バレンタインデー”への招待☆

2月14日が近づき チョコの売り場は大盛況、コロナ禍で 旅行や戸外の楽しみを諦めた代わりに、自分チョコや友チョコに お財布の紐を緩める方が多いとか…
バレンタインデーの起源は諸説ありますが、ローマ帝国時代、禁じられていた戦士の結婚を取りもったため処刑された、キリスト教の聖人・バレンティヌスの処刑日に因んでと言われていています。いつの世にも命懸けの恋があったのでしょうか。
“おはよう、床にいるうちから、思いを君に馳せている。わが不滅の恋人よ”で始まる楽聖・ベートーベンの恋文。音楽の天才が遺した むらの多い肉筆による小さな便箋10枚からなるもので、発送されなかったこの手紙は1827年 彼の死の翌日、持ち物の中にあつた株券に隠されたかのように ひっそりと見つかりました。
“我が不滅の恋人”という宛名故に、後世の研究者達の心を捉えて離さない手紙。ベートーベンの生涯を紐解きながら、彼女の正体を探るといふミステリアスな謎解きは今も続きます。チェコの温泉保養地カールスバートで逢う約束をしていた女性こそ偉大な音楽家の最愛の人…謎は彼と共にウイーンの墓地で眠っています。
バレンタインチョコのリボンの陰、想いを込めた手紙が 甘く心を溶かすかも☆

2月の行事予定

- 2月 8日（火）衣浦定住自立圏共生ビジョン講演会
- 10日（木）3月定例議会説明会
- 11日（金）ユタカ議員協議会研修会
- 17日（木）3月定例議会本会議
- 21日（月）刈谷市議会研修会

“まじめにコツコツ、
即行動”
頑張ります!!

